

Campus Mail research

For all the students

FIT Fukuoka Institute of Technology
福岡工業大学

この件のお問い合わせは広報課へ
TEL : 092-606-0607
MAIL : kouhou@fit.ac.jp

掲示期間 2021-040
6月16日～7月05日

研究
NOW!
— Vol.22 —

「防災 GO®」で防災意識向上を ～ゲームを楽しみながら避難ルートを学ぶ～

上杉 昌也 准教授

社会環境学部 社会環境学科

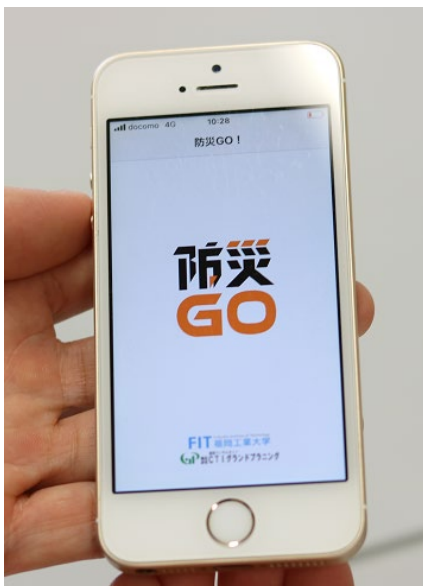
研究分野：地理学、空間情報科学、都市計画



「防災 GO®」アプリでゲームをしながら学内の災害リスク箇所を確認する上杉准教授、森山教授と学生たち

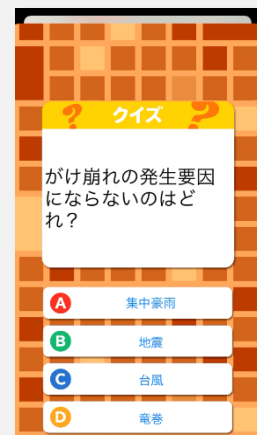
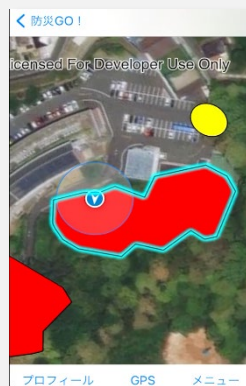


地震や津波、大雨などの大規模災害の発生時、命を守るため正しい避難場所や避難経路を把握することは不可欠です。しかし、自分の住む地域にどんな危険箇所があるか？ どういう経路で避難すべきなのか？ 実際に把握している人は多くありません。自治体が設定するハザードマップについても、多くの人はその具体的な内容を把握していません。本学 社会環境学科の上杉研究室では、森山研究室と株式会社 CTI グランドプランニングとともに、**位置情報データと地域の防災情報を組み合わせたアプリ「防災 GO®」を開発しました**。スマホの地図を見ながら身の回りの危険箇所や避難所などを実際に見て回り、防災に関するクイズを解きながら平常時から身近な災害リスクや避難経路などについて関心を持ってもらおうというゲームアプリです。



「防災 GO®」ゲームアプリ

地域の災害リスク箇所、避難所などを歩いて把握



「防災 GO®」のゲーム画面には各地域で避難所に指定されている建物のほか、土砂災害が発生しそうな危険箇所などマップに反映されています。実際に歩いてこうした場所まで行くと、その場所に因んだ防災に関するクイズが出题されます。さらに、仮定の災害を発生させて、避難場所まで実際にたどり着けるか、シミュレーションする機能も開発しています。ゲーム感覚で実際に避難所や危険箇所を回ることで、適切な避難経路を実感してもらい、災害時の判断力を強化します。

研究室では現在古賀市と連携し、市内全域の情報を網羅する作業を進めていますが、他にも熊本県緑川周辺や長崎県島原市など、防災について連携する自治体が増えており、将来的に一般利用を目指して研究を進めています。